

# まぼろへのかけはし

基本理念 希望のある医療

## 紫外線はお肌に大敵

皮膚科医長 下浦 真一



### 日焼け止めを使っていますか？

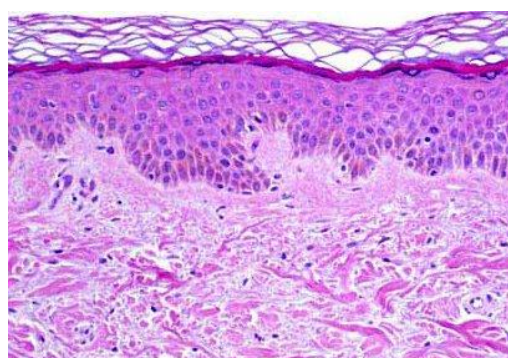
例えば、顔を見ればその人の大体の年齢を推定できますが、足の裏だけ見ても年齢の推定は難しいでしょう。

その理由は、顔は紫外線が当たる部位なので、紫外線が当たった分だけ皮膚が老化し、年齢に応じた皮膚になりますが、足の裏は紫外線がほとんど当たらないので、顔ほど皮膚の老化に年齢による違いが出ません。

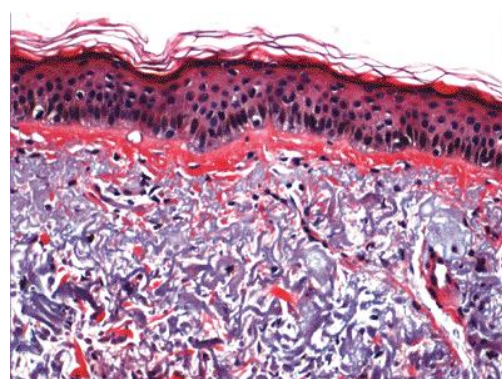
紫外線が当たると皮膚はどうなるのか。

皮膚の組織を見てみると、本来は赤く太く染まるはずの皮膚のコラーゲン線維が、紫外線によって変成してしまうため青っぽく細く元気なく染まるようになります。こうなると皮膚の張りはなくなり、しわ・たるみの原因になります。

また、紫外線がよく当たる部位はシミや皮膚がんが多くできることもわかっています。  
**皮膚老化・シミや皮膚がんをできるだけ予防するには、日焼け止めの使用が有用です。**



< 正常皮膚 >



< 紫外線があたった皮膚 >

# オープンカンファレンス

7月28日に、骨粗鬆症治療をテーマに、医師、放射線技師、薬剤師の講義がありました。

県立加古川医療センター副院長の原田 俊彦先生による「骨粗鬆症の地域連携について」の特別講演がありました。その中で治療の目的は、骨折の予防と健康寿命の延伸であること、その為には治療を継続することが大切で、かかりつけ医の先生方との連携が重要である事を学びました。

地域の先生方や看護師、薬剤師の方々と一緒に学び、意見交換が出来、有意義な時間を過ごす事ができました。今後ご参加頂きますようよろしくお願い致します。



<オープンカンファレンスの様子>

# 生活習慣病教室をおこないました

今年のテーマは『〜もっと知ろうよ 糖尿病』です。第1回は、内科 竹本 利行医師による「糖尿病と肥満」、中央検査科 古市 茂技師による「糖尿病の検査」について講義がありました。45名の方に参加して頂き、「食事や運動など、一層健康に気をつけようと思いました」との感想がありました。



<生活習慣病教室の様子>

# お知らせ

## 1. 8月のホッとひと息寄り道講座 (正面玄関ホール)

テーマ： **「消費生活相談」**  
講師： 市民活動推進課 職員  
日時： 8月8日(月)、24日(水) 10:00~10:30

## 2. オープンカンファレンス

日時： 8月18日(木) 17:30~20:00  
テーマ： **「腎障害診療とウイルス性肝炎の治療」**  
場所： 高砂市文化会館 1階 展示集会室  
高砂市高砂町朝日町1丁目2番1号  
TEL: 079-442-4831  
特別講演：「ウイルス性肝炎の治療」  
三木内科クリニック 副院長 三木 章先生  
対象者： 医療職・介護職の方  
※今回は、開催場所が院外ですのでご注意ください。



きほうへのかけはし

に関するお問合せは、

地域医療連携室までお願いします。

連絡先 〒676-8585 兵庫県高砂市荒井町紙町33-1

TEL 079-442-3981(内線5146)

FAX 079-443-1401

ホームページ <http://www.hospital-takasago.jp/>